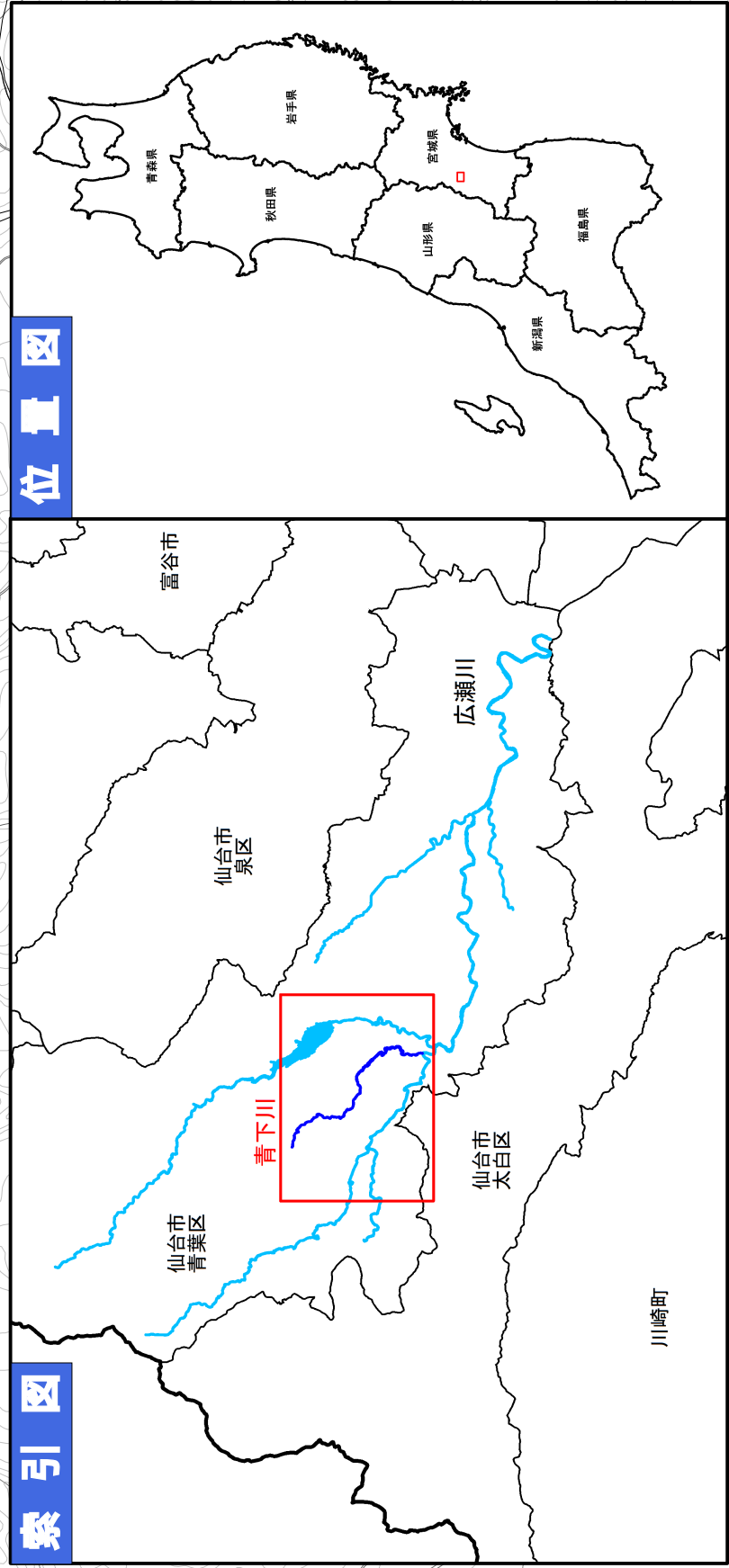
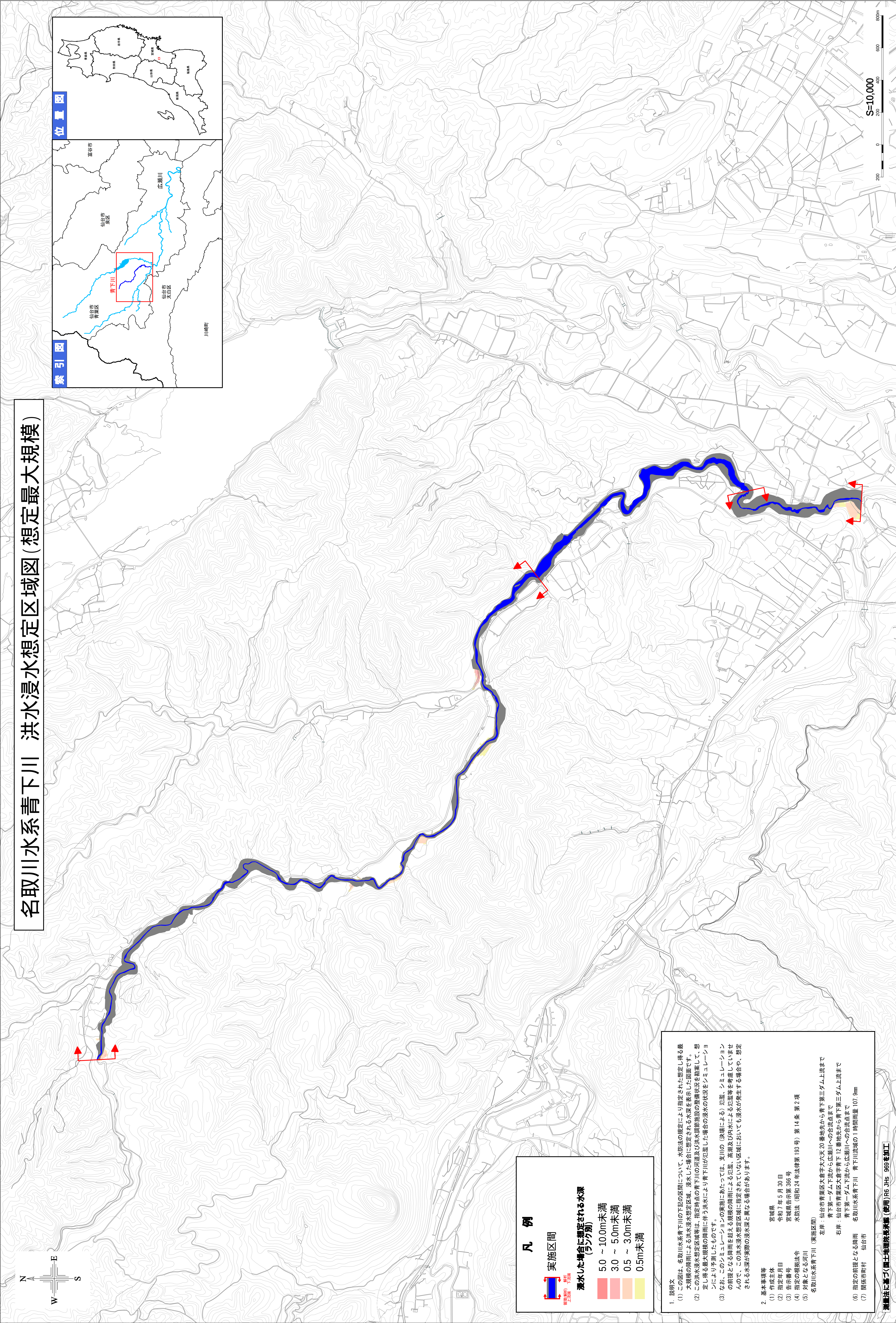


名取川水系青下川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



実施期間

令和7年度

凡例

浸水した場合に想定される水深
(ラング例)

5.0 ~ 10.0m未満

3.0 ~ 5.0m未満

0.5 ~ 3.0m未満

0.5m未満

1. 説明文
- (1) この図は、名取川水系青下川の下記の区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の青下川の河道及び洪水運動態の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により青下川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前堤となる降雨を超える樹木の倒壊による氾濫、氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体

宮城県
- (2) 指定年月日

令和7年5月30日
- (3) 告示番号

宮城県告示第306号
- (4) 指定の根拠法令

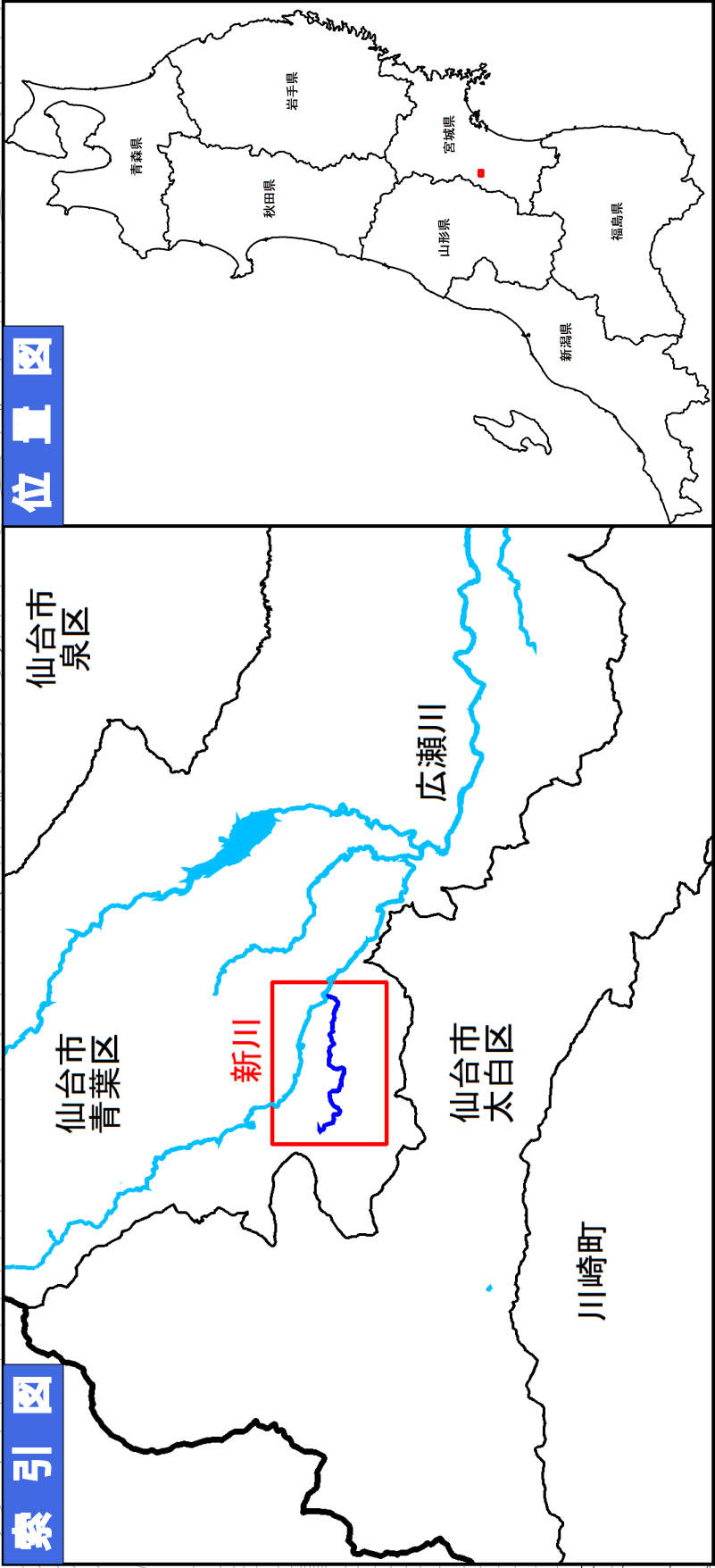
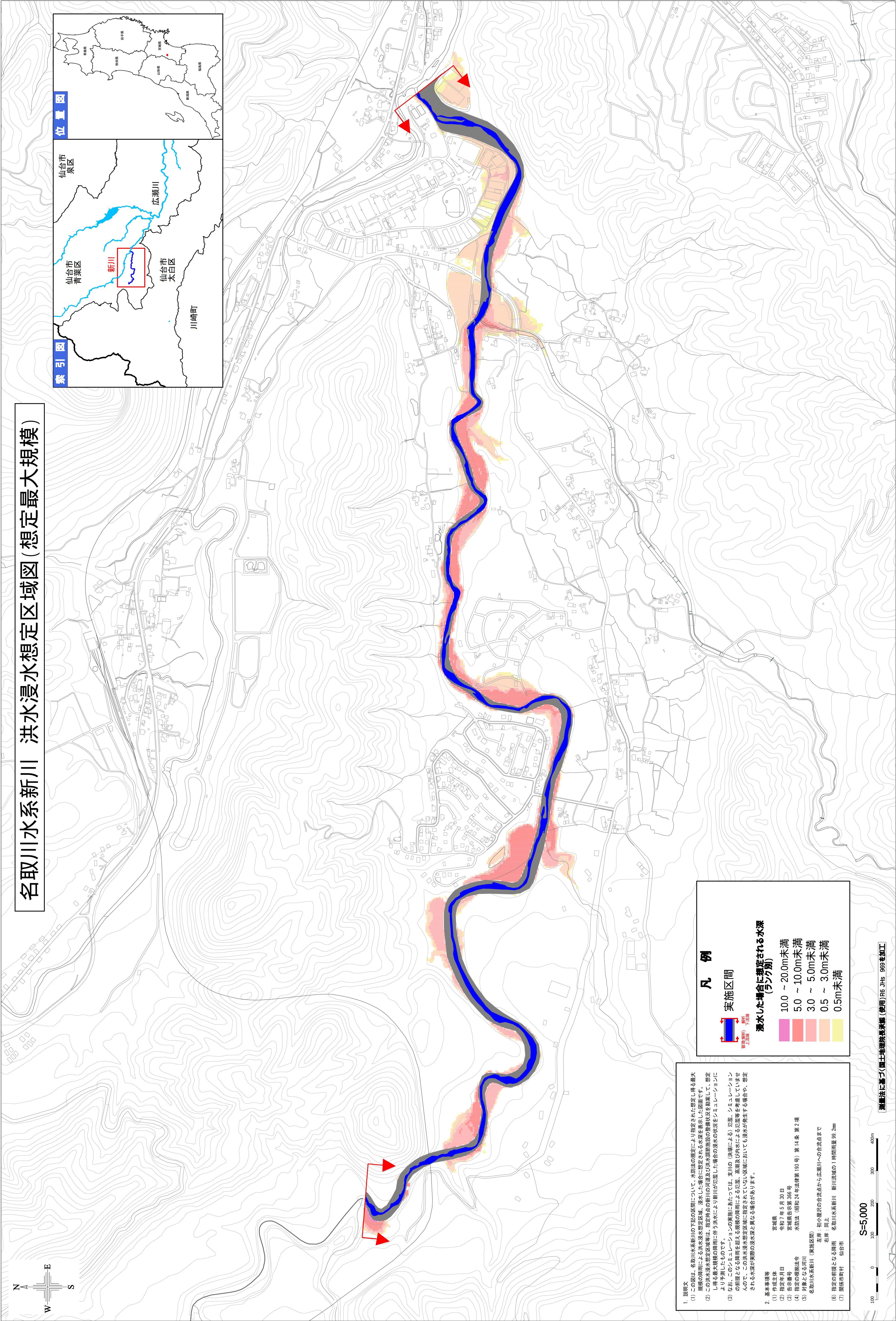
水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる河川

名取川水系青下川（実施区間）
- (6) 指定の前堤となる降雨

左岸：仙台市青葉区大倉字大穴天20番地先から青下第三ダム上流まで
青下第一ダム下流から広瀬川への合流点まで
右岸：仙台市青葉区大倉字青下19番地先から青下第三ダム上流まで
青下第一ダム下流から広瀬川への合流点まで
- (7) 関係市町村

名取川水系青下川 青下川流域の1時間雨量101.9mm
仙台市

名取川水系新川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1. 説明文
(1) この図は、名取川水系新川の下記の区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の新川の河道及び洪水制断施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により新川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの要領にあたっては、支流の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前掲となる降雨を前提とする降雨の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 宮城県
(2) 指定年月日 令和7年5月20日
(3) 告示番号等 宮城県告示第364号
(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第183号)第14条第2項
(5) 対象となる河川 名取川水系新川(実施区間)
左岸：初小集沢の合流点から広瀬川への合流点まで
右岸：同上
石井：新川流域の1時間雨量98.2mm
(6) 指定の前提となる降雨 宮城県告示第364号
(7) 関係市町村 仙台市

凡 例

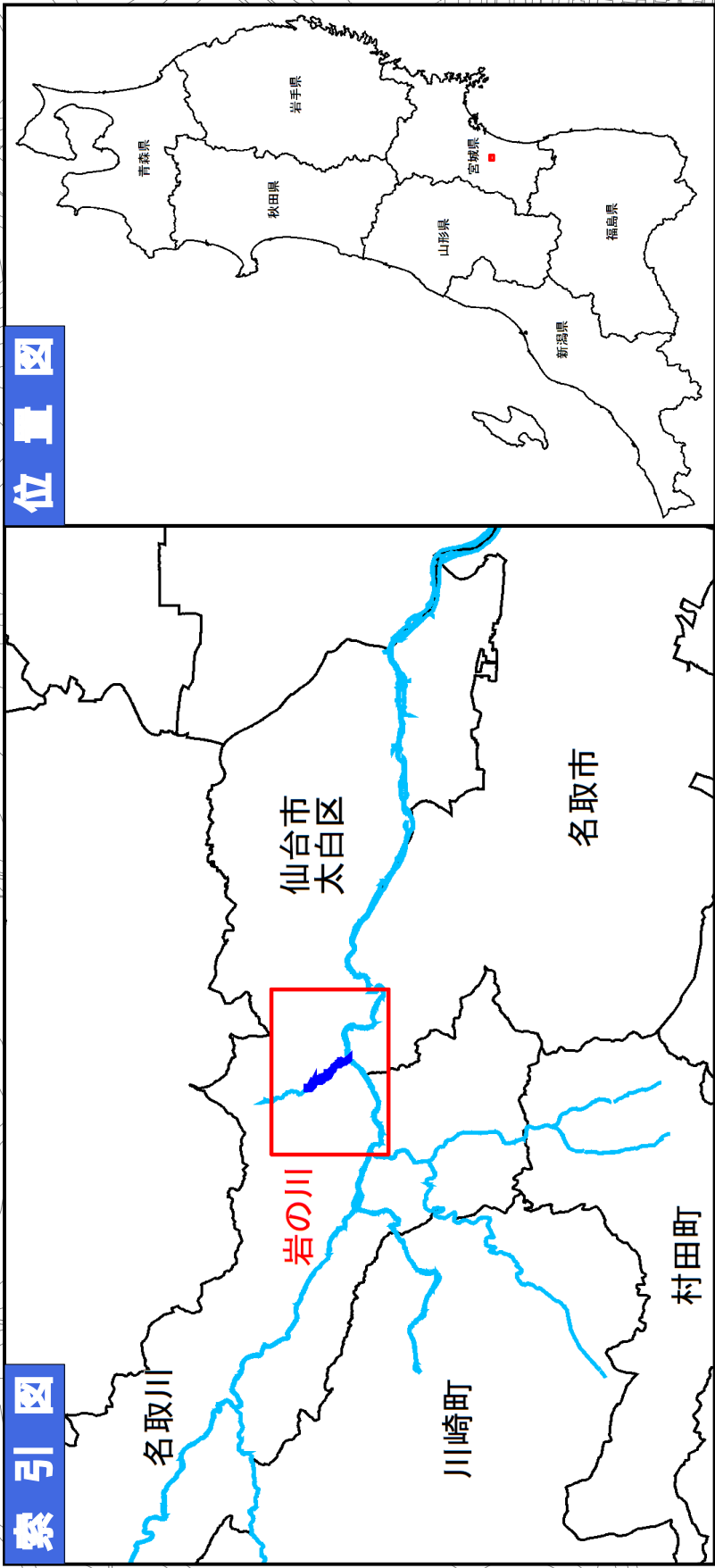
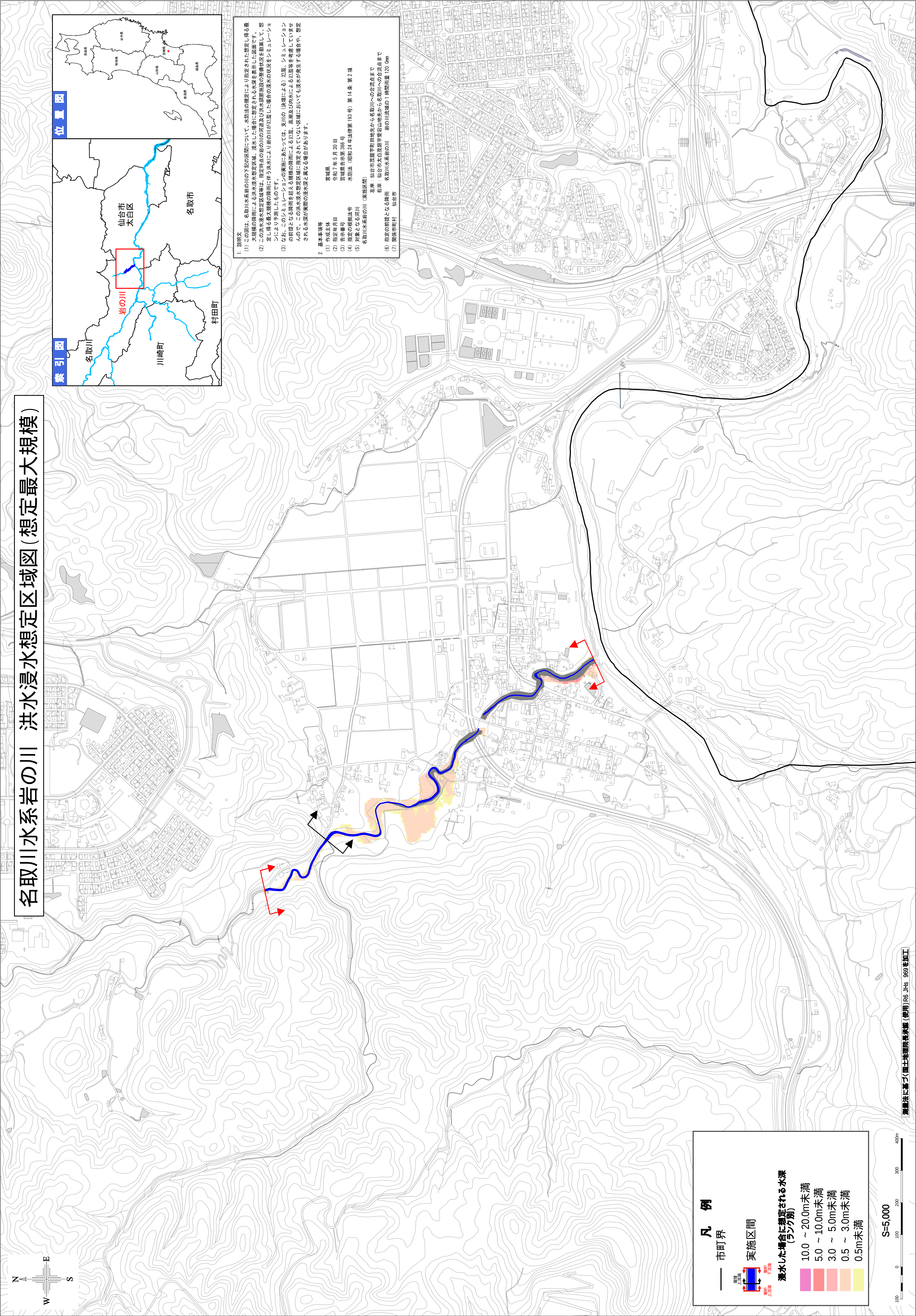
実施区間
(ラジカゲ別)

浸水した場合に想定される水深
(ラジカゲ別)

10.0 ~ 20.0m未満
5.0 ~ 10.0m未満
3.0 ~ 5.0m未満
0.5 ~ 3.0m未満
0.5m未満

100 0 100 200 300 400m
S=5,000
測量法に基づき国土院院長承認(使用JIS 963を加工)

名取川水系岩の川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1. 説明文

(1) この図は、名取川水系の川の下流の区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に指定される水源を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の川の河道及び洪水調節施設の種類状況を調査して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により川の川が定置した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの集積にあたっては、支川の(決壊による)決壊、シミュレーションの前線となる降雨を前提とする降雨の範囲による浸水、浸水及び内水による浸水等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体
宮城県
令和7年5月30日

(2) 指定年月日
宮城県告示第365号

(3) 告示番号
水防法(昭和24年法律第133号)第14条第2項

(4) 指定の根拠法令
対象となる河川
名取川水系の川(実施区域)

(5) 対象となる河川
左側：仙台市茂庭字町田地区から名取川への合流点まで
右側：仙台市太白地区字安山地区から名取川への合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨
名取川水系の川 岩の川流域の1時間雨量120.0mm

(7) 関係市町村
仙台市

市町界

実施区間

浸水した場合に想定される水深
(ラング例)

10.0 ~ 20.0m未満

5.0 ~ 10.0m未満

3.0 ~ 5.0m未満

0.5 ~ 3.0m未満

0.5m未満

0100200300400m

S=5,000

測量法に基づき(国土地理院提供)R6 JHS 969を加工